

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 岡山県南部水道企業団		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒710-0807 岡山県倉敷市西阿知町247-1	
本票作成	部署名：施設課				
主たる業種	分類コード	36	業種名：水道業		
事業の概要	水道用水供給事業				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	西阿知浄水場		岡山県倉敷市西阿知町247-1	
	②	宇野津増圧ポンプ所		岡山県倉敷市児島宇野津1919-2	
	③	広江増圧ポンプ所		岡山県倉敷市広江7-2-6	
	④	常山増圧ポンプ所		岡山県玉野市宇藤木2-1	
	⑤	正面山調整池		岡山県倉敷市児島稗田町2787	
⑥	田の口増圧ポンプ所		岡山県倉敷市児島田の口3359-1		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 24 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和元年度 ~ 令和3年度 (3箇年度)				
削減目標	いずれかを選択	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率	目標区分	20%以上   20~15%   15~10%   10~5%   5%未満
		<input type="checkbox"/> 原単位基準	3.0 %		○
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成30年度)		目標年度 (令和3年度)		
	8,935 t CO <sub>2</sub>		8,667 t CO <sub>2</sub>		
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成30年度) の排出量	
	①	西阿知浄水場		5,950 t CO <sub>2</sub>	
	②	宇野津増圧ポンプ所		1,654 t CO <sub>2</sub>	
	③	広江増圧ポンプ所		897 t CO <sub>2</sub>	
	④	常山増圧ポンプ所		401 t CO <sub>2</sub>	
	⑤	正面山調整池		4 t CO <sub>2</sub>	
⑥	田の口増圧ポンプ所		3 t CO <sub>2</sub>		

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
			基準年度	目標年度
			CO <sub>2</sub> / ( )	CO <sub>2</sub> / ( )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

エネルギー使用量の大部分を占める電気使用量は、生産数量である送水量と密接な関係にあり、送水量は減少傾向である。そのため、目標削減率を年1.0%と考え目標年度で3.0%削減とした。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

目標削減率を達成するために、組織体制を確立していく必要がある。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
西阿知浄水場	(平成28年度) ・高度浄水施設の稼働で水の臭気対策ができ原単位のよいポンプの運用ができるようになった。年間160tCO2削減 ・西阿知浄水場内改良工事で3kV系を廃止することで高圧変圧器750kVAの使用を停止した。年間12tCO2削減 (平成29年度) ・昼休み時間の消灯。年間1tCO2削減

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
西阿知浄水場	(令和元年) ・昼休み時間の消灯。年間1tCO2削減 (令和3年) ・管理本館築造時に高効率照明器具 (LED, 省電力形電球, 高効率蛍光灯, 電球型蛍光灯) の採用。年間3tCO2削減

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	有	現在所有している水源涵養林の維持管理
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--